

1次審査表(参加資格要件)

社

【「○」は満たしている 「×」は満たしていない】  
※1つでも「×」がある場合は、2次審査へは進めない

	東京都板橋区競争入札参加資格(東京電子自治体共同運営電子調達サービスにおける競争入札参加資格取得者)を有している。
	地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない。
	東京都板橋区競争入札参加有資格者指名停止要綱(平成17年3月31日区長決定)による指名停止を受けていない。
	参加者又はその役員等が以下の項目に該当しない。 ア 暴力団員等である、又は暴力団員等が経営に事実上参加している。 イ 暴力団員等を雇用している。 ウ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難される関係を有している。
	提出された書類の記載事項に虚偽がない。
	提案金額が契約上限額の範囲内である。

1次審査表(評価項目及び評価基準)

社

評価項目		評価基準	配点	評価点
経営状況	経営状況	健全で安定的な経営活動をしているか評価する。 自己資本比率50%以上 5点 自己資本比率40%以上 4点 自己資本比率30%以上 3点 自己資本比率20%以上 2点 自己資本比率10%以上 1点 自己資本比率10%未満 0点	5点	
	所在地	本社又は支店が板橋区内であるか。 ・本社が板橋区内である場合:5点 ・支店が板橋区内である場合:3点 ・区外事業者:0点	5点	
技術者の技術力と実施体制	資格要件	以下2項目について、それぞれ評価点を算出し、 <b>2項目の平均点</b> で評価する(小数点以下四捨五入)。	5点	
	技術者保有資格	主任技術者等の保有する資格について評価する。 <b>初期1点(最大5点)</b> 。 ①技術士(総合技術監理部門ー建築)、(建築部門ー道路、もしくは都市及び地方計画)のいずれか:+2点 ②再開発プランナー・再開発コーディネーター・1級建築士:1つにつき+1点 ③その他本業務において有効と認められる資格:1つにつき+1点 ④その他担当技術者の中に技術士の資格を持つ者がいる:+1点		
	手持業務量	下記の順位で評価する。担当技術者の手持ち業務量について評価する。 手持ち業務なし:5点 手持ち業務1件:3点 手持ち業務2件:1点		
	業務遂行能力・実績	同種・類似業務の業務従事期間(経験年数)及び実績が十分であるかを評価する。 以下2項目について、それぞれ評価点を算出し、 <b>2項目の合計点</b> で評価する。	10点	
	業務従事期間(経験年数)	主任技術者の業務従事期間について評価する。 5点:主任技師経験5年以上(技師長程度) 4点:18年以上(主任技師程度)or技術士 3点:13年以上(技師A程度) 2点:8年以上(技師B程度) 1点:8年未満(技師C・技術員程度) ※同種業務のみの経験年数で評価する。		
	同種・類似事業の実績	平成27年度以降【標準として過去10年】公示日までの代理人の同種・類似業務の実績件数による点数とその他技術者の同種・類似業務の合計実績件数による点数の合計を評価する。(最大5点) 重複案件は1件、代理人とその他技術者で重複する場合は、代理人の件数として数える。特別区及び政令指定都市の区域内の案件に限る。 [代理人] 5件以上:5点 4件:4点 3~2件:3点 1件以下:1点 [その他技術者] 5件以上:2点 4件以下:1点		
	成果の確実性	平成30年度から令和6年度の国、都、県発注の駅前広場や公共空間の景観整備に関する業務委託において、公的受賞歴の経験を評価する。 ・受賞歴がある場合:10点 ・受賞歴がない場合:加算無し	10点	
	当該案件常駐技術者数	業務実施体制における業務(役割)分担が明確で、かつ各業務の実施体制が十分であるかを評価する(最大5点)。 実施体制5人 :5点 実施体制4人 :4点 実施体制3人 :3点 実施体制2人 :2点 実施体制1人 :1点 ※業務実施体制に具体的な配慮事項があれば+1点	5点	
小 計		審査1/2得点 計	40点	

## 1次審査表(評価項目及び評価基準)

社

評価項目		評価基準	配点	評価点
提案説明書の内容	業務内容の理解度 【重要項目①】	業務を実施するにあたって、目的、条件、内容等を理解しているか。  ※10点から0点の整数評価(10点満点)で算出し、2倍したものを評価点とする。 10点＝大変優れている 7点＝優れている 5点＝普通 3点＝やや劣る 1点＝劣る 0点＝評価しない	20点	
	地域課題、住民意向 の抽出方法	社会情勢、地域課題、住民意向等を効果的に抽出でき、それを効果的に設計に反映できる提案であるかを評価する。  ※10点から0点の整数評価とする(10点満点)。 10点＝大変優れている 7点＝優れている 5点＝普通 3点＝やや劣る 1点＝劣る 0点＝評価しない	10点	
	計画の実現性 【重要項目②】	事業手法及び全体計画において実現性のある提案となっているかを評価する。  ※10点から0点の整数評価(10点満点)で算出し、2倍したものを評価点とする。 10点＝大変優れている 7点＝優れている 5点＝普通 3点＝やや劣る 1点＝劣る 0点＝評価しない	20点	
	提案説明書の表現力	提案説明書全体としての表現力・説得力があり、見(魅)やすく構成されているか(『見(魅)せる化』を評価する)。  ※10点から0点の整数評価とする(10点満点)。 10点＝大変優れている 7点＝優れている 5点＝普通 3点＝やや劣る 1点＝劣る 0点＝評価しない	10点	
	小 計	審査2/2得点 計	60点	
合 計		第一次審査得点 合計	100点	